

# 校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 90

2019/03/15/Fri

修了式まであと7日

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

カエサル暗殺さる	44年
日本初の靴工場が開業	1870年
三・一五事件起こる	1928年
日光東照宮の薬師堂が焼失	1961年

**感動の卒業式から1週間…3年生が卒業して今…**

**県1年生バレーボール大会で準優勝に！**

**良き伝統の継承と1・2年生の新しい力の融合を！**

「栃木県1年生バレーボール大会」=準優勝

3月2日(土)、佐野市の「アリーナたぬま」で行われた大会において、芳賀地区予選を勝ち抜いた本校のバレーボール部が各地区の強豪チームを撃破して決勝戦に進出！決勝で宇河連合チームに惜敗したものの、見事に「準優勝」に輝きました。

選抜・合併チームで地区大会を勝ち抜いて、県大会出場を果たしたチームが多い中、真岡東中は単独チームで芳賀地区を勝ち抜き県大会に出場！県大会では、合同チームや連合チーム等を相手に圧勝あり、接戦ありの好試合の連続でした。

県大会で単独チームでの準優勝は大きな自信になるはずです。準優勝、本当におめでとうございます。今後の活躍をさらに期待しています。頑張ってください。

戦績は次のとおりです。

- ・ 1回戦 真岡東中 2 - 0 足利代表 (足利二中・足利西中合併チーム)
- ・ 準々決勝 真岡東中 2 - 1 那須代表 (大田原中)
- ・ 準決勝 真岡東中 2 - 0 下都賀代表 (藤岡一中・大谷中・都賀中合同チーム)
- ・ 決勝 真岡東中 0 - 2 宇河代表 (鬼怒中・姿川中・陽南中等の選抜チーム)



**1・2年生の新しい力で！**

…左の写真の作品は、アート文化部の1・2年生が3年生のために感謝を込めて完成させた作品です。

作品には「ありがとうございました」などとメッセージも寄せられており、これを見ながら、3年生は卒業をしていきました。

卒業式から1週間…各部とも、1・2年生が一生懸命に活動しています。3年

生が築き上げた良き伝統を受け継いで活動し、一方で、新しい力で、より良い活動、より良いチームを創り上げていこうとしている雰囲気も感じます。

3年生が卒業していった寂しさを感じながらも、4月に新入生を迎える準備をするのもこの時期で、どことなく「希望」とか「新鮮」とか「歓迎」といった言葉が浮かんできます。どの部においても「春」らしい活動が展開され活気にあふれています。新たな良き伝統を創っていくのは、1・2年生です。がんばりましょう！



4月の「部活動紹介」から

# 進級へ向かって確かなステップを！…①

4月に進級する学年とはどんな学年なのか？次のように特徴をまとめてみました。

## ◆2年生

- ①中学校生活に慣れ、諸活動の中軸となってリーダーシップを発揮する学年である。
- ②学習内容が一段と難しくなる学年である。
- ③目標を持たないで生活すると“中だるみ”と言われやすくなる学年である。
- ④自分を見つめ、志を立てる…進路の土台が決まってくる学年である。
- ⑤いわゆる“思春期”真っ只中 … 悩みも多いが成長も著しい学年である。

## ◆3年生

- ①中学校最高学年であり、“学校の顔”として活躍を期待される学年である。
- ②「3年の学習+1・2年の学習内容の復習=受験勉強」をする学年である。
- ③部活動を引退した後、帰宅後の生活を見直していく学年である。
- ④進路決定へ向けて“待ったなし”となる学年である。
- ⑤将来の夢の実現へ向けて、義務教育を修了=卒業していく学年である。

これらを踏まえた上で、進級への心構えをしっかりと持ってほしいと思います。学級で、みんなと話し合うのもよいでしょう。友達の考えを参考にすることで、自分を見つめ直していくことも大切な時期です。



昼休み…校庭で楽しく遊ぶ1・2年生

**一入試問題にもチャレンジしてみよう！** … 高校入試問題の中には、1・2年生が解ける問題が数多く出題されています。新聞に掲載されている問題を解いてみましたか？

まずは、入試問題を見て「やってみよう！」「解いてみよう！」というチャレンジ精神をもってほしいと思います。

**2年生** …「中学校生活を左右する重要な学年」と言われています。2年生への進級にあたって、「自己管理能力をしっかりと身に付けていく」ということも課題の一つです。家族や先生に言われた後に気付いたり行動したりするのではなく、自分からそうした行動ができるということが重要なのです。「もう子どもではない」と言われるのも中学2年生の時期からです。一人前の人間として身に付けるべきものがたくさんあるわけで、それらを自分から進んで身に付けられるようにしましょう。

**3年生** …義務教育最後の学年。中学3年間はよく三段跳びのホップ・ステップ・ジャンプに例えられています。ホップ・ステップが1・2年、ジャンプが3年というわけです。素晴らしい中学生生活は、素晴らしい1・2年生の生活、そして3年生の生活の積み上げによって築き上げられていきます。今の2年生はどんなホップ・ステップを踏んできたでしょうか？進級を前にいろんな反省がされているかもしれませんが、今までの後悔を振り切って「よし、がんばるぞ！やってみようぞ！」という意欲に変えていくことが大切です。これからの一年間で、君たち一人ひとりがそれぞれ違った道を自分で選び、そして決めていかねばなりません。先生たちはその進路について考える手助けをしていきます。

**悩み多き中学時代…しかし、この時期がまた大きく伸びる時であり、伸ばす時なのです。未来へ向かうために自分を見つめ直し、将来を考え進路を決定し、そして自らの道へ巣立**

**つ「15の春」…**

進級する喜びとともに、自信と自覚と責任感を持って行動していくことを期待しています。



校内を歩いていると見かける「春」